

<トイレつまりの原因と対策>

- ① 大量のトイレットペーパーが原因のトイレつまり
- ② トイレの便器に「異物」が混入したトイレつまり
- ③ トイレの污水管が原因のトイレつまり
- ④ 尿石が原因のトイレつまり(男性用小便器)

8割～9割は①のトイレットペーパーです。トイレットペーパーを大量に流し過ぎると、便器内の排水路につまってしまう水が流れなくなります。それ以外が、②の異物。紙おむつや生理用品、背中に貼っていたカイロなど。

近年の便器は「超節水型」と呼ばれ、使用する水量が極端に少ないです。その構造がトイレつまりを起こしやすくしています。便器の節水は非常な早さで進化しており、1965年ごろは1回で20L流していました。「水量」で流していたのです。最近は3.8Lくらいで、渦巻状に流すなど「水流」で流しています。



つまりの直しかたで一番手っ取り早いのはラバーカップ。ラバーカップは「押す」のではなく「引く」。空気が入らないように静かに押して、力を入れて一気に引くことでつまりが取れる。

紙おむつやパッド、生理用品など、水を吸う異物がトイレにつまったときは「急いで」異物をトイレから引き上げましょう。污水が溢れているときは、バケツなどに污水をできるだけ汲み出しておき、長めのゴム手袋をはめて便器の排水溝に手を突っ込んでつまりを引っ張りだしてみましよう。「とにかく早くつまりを取り出す」のが重要です。というのも、紙おむつやパッドなどが水を吸うと元の大きさの2～3倍くらいの大きさになるので早くしないと取り出せなくなります。